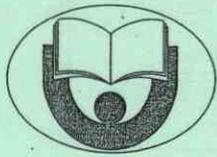


# 宇佐市民図書館だより



# みんと

第132号

2010年2月1日発行

宇佐市民図書館 本館  
〒879-0453 大分県宇佐市大字上田1017-1  
TEL. 0978-33-4600 / FAX. 0978-33-4679  
<http://www.usa-public-library.jp/>

安心院分館  
TEL. 0978-44-1111(支所) / FAX. 0978-44-2181

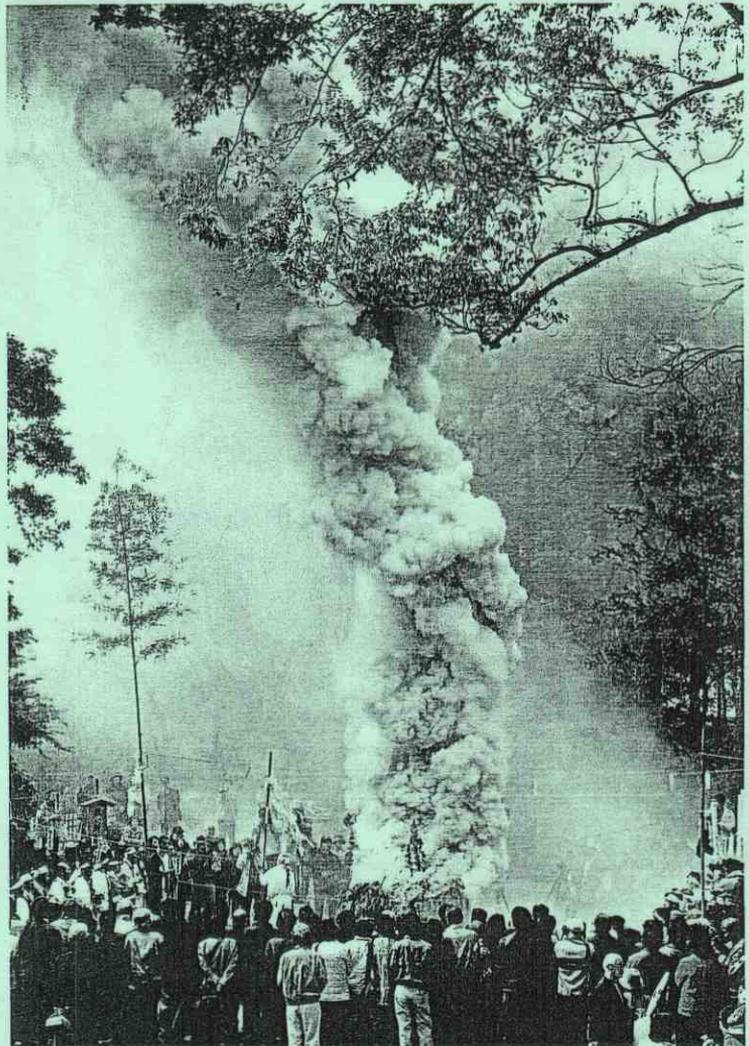
院内分館  
TEL. 0978-42-5111(支所) / FAX. 0978-42-5115

## よむぞう

### 図書館とおもてなし

2010年も早、ひと月が過ぎた。今年も図書館に心温まる年賀状をいただき、それが活力となって順調なスタートがきれたように思う▶年賀状には、新年を祝う言葉とともに旧年中お世話になったことへの感謝の気持ちや新しい年に変わらぬ厚情をお願いする気持ちが込められている。当館には「横光利一俳句大会」の入賞者、日頃から図書館を利用して下さる市民の皆さま、さらに自動車図書館が楽しみだという小学生などから年賀状をいただいている。その中に「宇佐市民図書館のみな様へ」と宛てられた一枚がある▶「・・・嬉しい時もつらくしんどい時も、いつもみな様スタッフの方々が笑顔で温かく対応して下さり、どんなに心から支えられたことか。今年もまた、宇佐の市民にとって心のよりどころとなる、温かき優しい図書館の運営をよろしく願いいたします。・・・図書館を愛する者より」とくられている▶この数行の文面には、図書館の「サービス」に対する感謝の気持ちに加えて、いわゆる「ホスピタリティ」(思いやり・もてなし)に対する「癒し」や「満足」といった深い気持ちが込められている▶ところで先日、知人に誘われて「茶」の師匠をたずねる機会があった。茶室に通され、湯を点てながら「人をもてなすことで、自分が癒されるんですよ。だから続けられる」と話しておられた。相手に満足していただいたということで、自分が癒されるということである▶図書館サービスは、資料や情報の充実だけではなく、いかに心のこもったサービスが提供できるかである。そのことを、この年賀状と師匠の言葉に教えられた。

- 開館11周年/すいちよん図書館 (2)
- 県内2番目に多い読み聞かせグループ (3)
- 〈本の紹介〉『これでよろしくて?』 (3)
- みんなびゅー52『邪馬台国論争の終焉』の真野和夫さん(4)(5)
- ギャラリー「駅館川総合開発展」 (6)
- ご意見から「コピーの申請なぜ必要?」 (7)



「煙」(鎮疫祭/宇佐神宮)

萩 常男さん(フォトメンバーズNUT)

心のこもったサービスをめざす 宇佐市民図書館

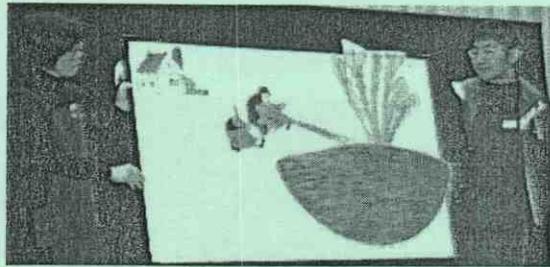
# 図書館開館11周年

# すいちゃん図書館

2月20日～3月7日

## 合同おはなし会

宇佐市内小学校読み聞かせ  
ボランティアのみなさんによる



3月6日(土) 10:30～ 視聴覚ホールにて  
人形劇やパネルシアターなど  
駅館小、長洲小、四日市南小、八幡小

日本全国6周目!

講談社創業90周年誌推進事業

## 本とあそぼう 全国訪問おはなし隊

2月21日(日)

10:30～キャラバンカー見学

11:05～おはなし会 ※おみやげ有り



## その他行事 期間中の上映会の予定

- |                     |                   |                    |                 |                      |
|---------------------|-------------------|--------------------|-----------------|----------------------|
| 3/7<br>主演 ウィリアム・ハート | 2/28<br>主演 高倉健    | 2/27<br>ママ ママをさぼる  | 2/21<br>山岳映画の名作 | 2/20<br>午後2時より       |
| 3/7<br>「愛は静けさの中に」   | 2/28<br>「四十七人の刺客」 | 2/27<br>「おじゃる丸 13」 | 2/21<br>「聖山」    | 2/20<br>「シドニー行き714便」 |

視聴覚ホールにて  
いただいた資料の一部、  
保存期限が切れた雑誌や  
付録などを配布します!

### 上映会

### フックリサイクル

2月27日～3月7日

本館・安心院分館

### 一年の写真展 この本おもしろいよ

図書館カウンター前  
写真で見る一年、  
市内小中学生オススメ本

### 126 じつもスペースだより

図書館は開館して11年。  
おはなし隊も今度で6回きてくれ  
ます。特集展示は「おはなし隊の  
オススメ絵本」。読み聞かせに人  
気がある本はどれ?

特集展示は「男の子も女の子も、  
作ろう! お菓子」。

バレンタインにはチョココレート、  
ホワイトデーはクッキー。買って  
もいいけど、作るのも楽しいですよ。

### おてがみありがとうございます

わたしの好きな本は、おばけの  
ツチのあるかわからないところ  
そうの、おばけが、あらわれたと  
ころが、きにいらっています。

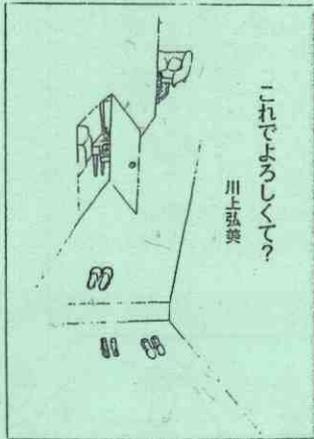
これからたくさん本をよんで、  
だ  
いすきな本をふやしたいです。

図書館から

こんなにながく「この本がおもしろい」という文がかけて、すごいですね。

「小さなおばけ」シリーズはわたしも小さいときよんで、だいすきでした。すきな本をふやしてね。

2010 国民読書年



『これでよろしくて?』

川上弘美著  
(中央公論社・2009)

川上弘美さんの本には心惹かれるフレーズがたくさんある。例えばこの本の中の「会社での、妙なルールのようなもの。誰に、どのくらい、どのように、遠慮をすればいいのか」「家族でもなく、恋仲でもなく、たぶんたいして友だちでもない人たち。それが会社の同僚ならびに先輩・後輩・上司・部下というものだ」というところ。

『これでよろしくて? 同好会』は主婦の日常が議論のテーマになる。「義理の母のひとり暮らしの家に、夫と二人で帰省しました。お風呂に入る順番は、どうすればいいのでしょうか」などなど。

OLや主婦といったいろいろな立場の女の人の、日々言葉にはしなくても心の片隅に感じていることを著者は的確な言葉にしてくれる。「癒し」なんて言葉を聞くと「卑しい」と聞こえてしまう「くえない大人」にオススメの本です。

市町村別グループの集計表

市町村	グループ数	総人数
中津市	17	191
豊後高田市	18	132
宇佐市	26	295
姫島村	1	8
国東市	11	194
杵築市	8	77
日出町	6	74
別府市	16	348
大分市	75	1780
臼杵市	4	30
津久見市	5	57
由布市	7	127
佐伯市	14	228
豊後大野市	4	32
竹田市	6	39
日田市	12	117
玖珠町	2	19
九重町	3	11
合計	235	3669

「読み聞かせグループ等の調査」結果(H21)より

おはなしダンボ / おはなしポケット / おはなしや。 / おはなし列車 / えがおのたね / ちびくろさんぼ / ハッピータイム / まざあぐらす / Let's よもう / ありんこの会 / おはなしゆうびんやさん / おはなしいっばいの会 / お話らんらん / やっかん / おはなしバスケットの会 / ふたばおはなしポケット / おはなしの森 / うさ なかよしキャラバン / 宇佐市民図書館友の会 / おはなし あのね / むくむく / もういいかい

県立図書館(子ども読書支援センター)読み聞かせグループ等の調査から  
県内2番目に多い  
読み聞かせグループ

昨年7月に実施した調査の結果が県立図書館のホームページに掲載されています。宇佐市の読み聞かせグループは26グループ。読み聞かせが盛んなことがわかります。



読書推進に活動している  
読み聞かせグループ紹介

(県立図書館のホームページに掲載許可をした22グループ)

郷土スペース通信 130

『長峰校区の文化財』

(パンフレット)

12頁の「文化財ガイドブック」。

「清水寺」は、戦国時代に大友宗麟の焼き討ちに遭うが、観世音菩薩だけは難を逃れた。現在の建物は明治(観音堂・山門)、大正(本堂)期のもの。

「大根川神社」は宇佐神宮八ヶ社の一つ。行幸会の神事では、各社を回った新しい御神体はここで休憩し、権祝がお供した大神宝の銚だけが薦社に向かうという重要な役をもった社。

「佐野城」は、宇佐氏の一族である佐野親道が十四世紀ごろに築城したと伝えられる。佐野氏は初め大内氏、のちに大友氏に属したが、再び反旗をひるがえし、大友義統軍に滅ぼされた。「光明寺」は佐野一族の菩提寺。

江戸時代の義民「赤尾丹治記念碑」。丹治の義父の寄贈で建立された「赤尾神社」には丹治が尽力した「赤尾井手(水路)完成記念碑」がある。

太平洋戦争その他で戦死した方々一九名の「長峰戦没者慰霊碑」。

十六世紀後半の赤尾氏の「光岡城跡」。主要な建物の柱穴が確認されており、物見やぐらを含む六棟が建っていた。傍らに建つ「横光利一文学碑」、横光家の菩提寺でもあった西福寺などを紹介(二〇一〇年一月発行)。

# 卑弥呼は今の八女市にいた!

## 『邪馬台国論争の終焉』の真野和夫さん

真野和夫(まの・かずお)さん 1945年生まれ。九州大学大学院修士課程修了(専攻・日本考古学)。大分県教育委員会、大分県立歴史博物館、大分県立先哲史料館などに勤務、2005年退職。豊後高田市在住。『邪馬台国論争の終焉』は2009年9月刊。

### 「倭人伝」と素直に向き合う

#### 学会のタブーに挑戦

邪馬台国の本を出したというので、私が長年、研究や調査を密かに続けてきたとみなさん思われているようです。人並み程度に関心はもっていましたが、どちらかというとおりました。考古学界には邪馬台国論争に首を突っ込むことはタブーであるという空気があり、日本史上の大きな問題ではあり

ますが、出口のない迷路にさまよって目が届いていないからです。この本を書くことを思いついたのは退職してからのことです。二年ばかり過ぎたところでしようか、無為に時間を過ごしていても仕方ないと思いい、新聞に挟まってくるチラシの裏に思いつくままにメモをとりはじめました。たとえば、「邪馬台国が九州にあったとしたらどうなるか」とか「近畿にあったらどうなるか」などと。気がついたら、メモが随分たまっていました。

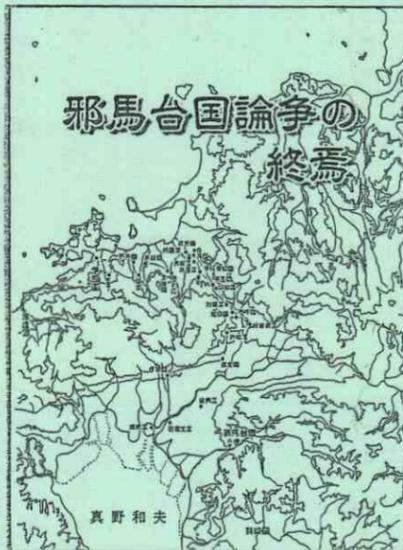
角が「不確か」とレッテルを貼られたことから、解釈次第で邪馬台国は日本のどこにでも設定できるという混乱を招いています。私はまず、余計な先入観を交えずに「倭人伝」を素直に読み直すことから始めました。

距離については一里を何メートルで換算するかによって場所が全くちがってきます。しかし、国と国の「距離の比率」は一定なのではないかと考えたのです。

「倭人伝」に記されている各国名のうち、考古学的に所在地が確定視されている末盧国(佐賀県唐津市)と伊都国(福岡県前原市三雲)に焦点を当てました。伊都国は末盧国から「東南に五百里」です。前原市中心部から唐津市中心部までの距離は約30kmですから、「倭人伝」のいう五百里は約6kmとなります。

次に、奴国は伊都国から「東南に百里」と記述されています。したがって前原から東南に約6kmのあたりに奴国があったと考えなければなりません。

奴国は、漢帝から「漢委奴国王」の金印(志賀島で発見)を下賜されたことで有名で、その位置は現在の春日市付近というのが定説です。し



『邪馬台国論争の終焉』(表紙カバー)

#### 解明のカギは 奴国

『魏志』「倭人伝」は邪馬台国を研究するための唯一の基本文献で、わずか二千文字あまりの小文です。ところが、そこに記された距離や方

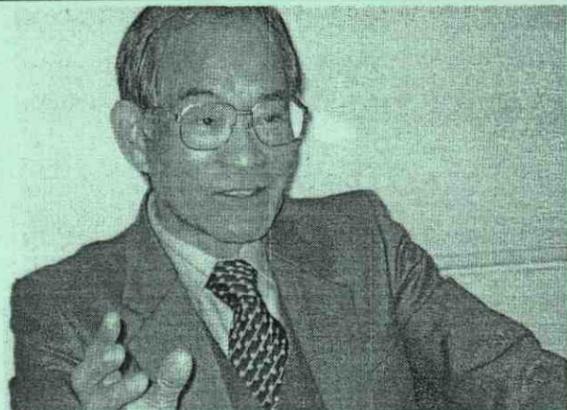
## 論争百年目の決定打

#### 魏使のルートも判明

「倭人伝」には、斯馬国から奴国まで二十一カ国の国名が列挙されています。私はそれを、邪馬台国から伊都国にいたるルート上にある国と想定し、「倭人伝」に記された国名を、地名の類似性や発掘調査報告の内容をふまえて遺跡にあてはめました。邪馬台国が決まったからできるので

か。このことをしつかり検証しないと説得力がありません。これまでの九州説の最大の弱点でした。誰もが納得する遺跡がないからです。私は邪馬台国があまり個性の強くない国だと見破りました。そこでまわりからあぶり出す方法をとったのです。邪馬台国の時代すなわち三世紀の前半は近畿の勢力がほぼ北部九州を武力で制圧した時期だったので、ただ、一ヶ所八女地方を除いて、「親魏倭王」の称号を得て、魏朝をバックにした卑弥呼の邪馬台国には

近畿勢力といえども手出しができませんでした。本書はこのことを考古学的に実証した最初の本でもあります。邪馬台国論争の始まり(明43)からちょうど百年目にあたる年にめぐりあわせて本書を世に送り出したことは幸運でした。これで邪馬台国論争の、特に「位置論」に関しては終ったと考えます。私は子どもころ福岡市に住んでおり、比恵遺跡や板付遺跡が近所で、当時(昭和二十年代後半)は土器や鉄を拾って遊んだりすることのできる環境でした。今思えば、私が考古学を志す原点が、ここにあったような気がします。



「邪馬台国の位置論はこれで終焉です」と語る真野和夫さん=2010年1月19日 宇佐市民図書館で

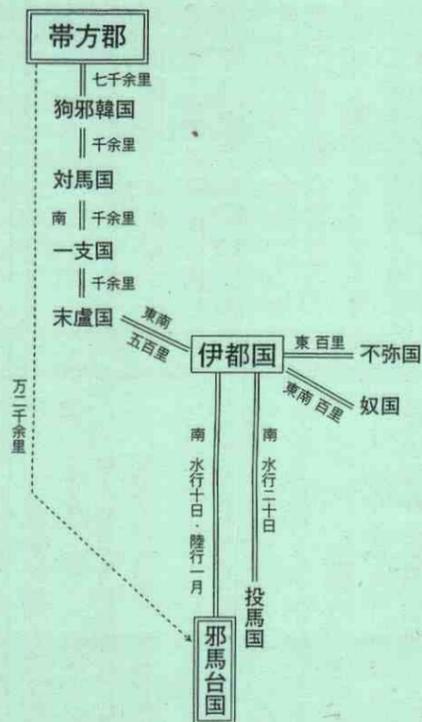
かし、春日では伊都国からの距離が遠すぎることになります。したがって私は、奴国を前原から約6km東南にあたる吉武遺跡群(福岡市西区吉武)と推定しました。弥生時代に栄え、金印をもらった奴国は倭国大乱で滅びたと考えたのです。

同じように距離を換算して、邪馬台国は伊都国の南、距離千五百里(約90km)ほどのところ、すなわち現在の八女市付近にあると推定したので

その結果、斯馬国(村中角遺跡など)、諸富町、已百支国(北境遺跡など)、城島町、伊都国(吉野ヶ里遺跡)、神崎町、都支国(藤木遺跡(鳥栖市))と、ほとんどの国名を現在の遺跡にあてはめることができたのです(詳しくは本書P34~35の表を参照)。

#### 邪馬台国をあぶり出す

『魏志』「倭人伝」から到達した場所——八女地方が本当に邪馬台国



『倭人伝』の里程(9ページより)

# 渡田綱記念ギャラリー

## 「駅館川総合開発史」展 （農業を変えた昭和の大事業）

### 3月7日（日）まで開催中！

県下最大の穀倉地帯であるふるさと宇佐。今日の緑あふれる豊かな大地の創造は、農地開発や水利事業で苦難の歴史を重ねてきた先人たちの夢でもありました。その労苦の歴史を写真パネルや映像で紹介しています。



展示会場のようす

### 【ギャラリーの感想から】

●宇佐市の農業の様子がよく分かり、駅館川総合開発事業にかけて先人の苦勞の歴史がよく分かり、感動し、敬意を表す気持ちになりました。また、この企画をされた皆様のご努力にも感謝申し上げます。今後は生産もさることながら宇佐市の自然に対する対応も考えていこうと思いました。  
(宇佐市・六十代の男性)

●広瀬井手のことを今勉強しています。よくわかりました。  
(宇佐市・小学生女子)

### 知ると楽しい図書館のミカタ 『診療ガイドライン』

診療ガイドラインとは、患者と医師が適切な医療について決断を行えるように支援する目的で作られたもので、各分野の知見をまとめた基礎的な参考文献です。「指針」などとも言います。「科学的根拠に基づく」ことが原則で、勧められるかどうかをグレードで示しています（Aが「行うよう強く勧める」、Dは「行わないよう強く勧める」等）。東邦大学医学メディアセンターが作成している、インターネット上で無料で公開している有用な診療ガイドラインもあります。

横浜市立中央図書館は「市民の生命と財産を守る」ために、診療ガイドラインや患者会の情報を集めた、壁一面の医療情報コーナーと、「法テラス」等と連携した法情報コーナーを作っています。

残念ながらそこまではできませんが、市の保健師と相談して、市民に多い病気の診療ガイドラインを購入するようにしています。現在の所「糖尿病」、「外反母趾」が参考図書コーナーにご用意できました。ご覧下さい。

### ヤングコーナーレビュー 66

#### ◆◆新着本から◆◆

『ビーチズ★初恋』

ジヨディ・リン・アンダーソン 著

まったくタイプの違い少女3人が、ひと夏を果樹園で一緒に過ごすことになった。出会い、別れ、うらぎり、この経験は、キラキラきらめく大切な思い出。スウィートでせつない恋と友情の物語。

『地獄の英雄たち』

Darren Shan 著

悪魔の棲む世界と人間の棲む世界はどう変わるのか、3人の主人公たちは悪魔たちから地球を救えるのか。そしてベックは裏切ったのか。息つく暇のないファンタジー、緊迫の終幕。

#### ◆◆その他の新着本◆◆

「キノの旅 12、13」「GOSICK 6」「十一月は天使が舞い降りた見立て殺人」「十二月は聖なる夜の予告殺人」「総図解よくわかる世界史」「シャボン玉同盟」「都会のトム&ソーヤ 7」

# 「コピー」意見から

■コピー複写申請書に、新聞のページを書く必要があるのか

新聞のコピーをするのに、何故、ページを記入し、その部分か否かを確認する必要があるのか、全く理解ができない。某図書館では、そこまではしていない。時間と労力の無駄とちがいますか。

(宇佐市 五十代・男性)

## 図書館から

### ●必要事項は必ず記載を

図書館におけるコピーについては、著作権法31条により、「図書館においては、次に掲げる場合に、その営利を目的にしない事業として、図書館等の図書、記録その他の資料を用いて著作物を複製することができる。」とあります。

特に、図書館等の利用者の求めに応じ、その調査研究の用に供するために、公表された著作物の一部分の複製物を一人につき一部だけ提供できます。新聞の複写については、発行日の翌日

以降からコピーできます。その際、同一号掲載の記事が複数にわたる場合は、その号の半分のページを超えない範囲で複写が可能です。ただし一つの記事だけで1号の半分を超える場合は、その全部を複写することができません。

図書館は、以上のことについて必ず確認しなければなりません。当館では、複写申込書に資料名、巻・日付、複写箇所(頁)などを記載していただき、コピー終了後に、職員が記載内容と照合し確認をしています。

## 一月の特集展示

### 【一般】

「本の探偵 Special」

「Selection」(国民読書年企画①)

「書評家を選ぶベストブック2010」

(国民読書年企画②)

「知りたい 龍馬と土佐」

「ぬくぬくあったかい本」

【ヤング】

「あたたかな贈り物」

【子ども】

「楽しもう！探検しよう！ 本の世界を」

「未来に向かって発信！ 乗り物の本」

## 安心院分館二月のミニ展示

### 「お金のはなし」

寄贈していただいた方

(十二月末現在・敬称略)

- 坂本佳友、(株)郷土出版社、前田直紀、(有)オルゴン物理療法師協会、池田信子、(株)ハウジングエージェンシー出版局、江頭慶宣、森延一幸、高野末廣、平野千恵子、(株)あい出版、(特非)マイウエイ協会、(株)遊美堂、三井住友海上火災保険(株)、角和久
- ありがとうございました。

## 2月のミニ展示

東側(一番奥の0の書架)から順番に紹介しています

### (通路側)

- ・雑誌いろいろ
- ・恋愛上手になる!
- ・歴史とはなにか
- ・夢幻紀行
- ・みそとしょうゆ
- ・中国経済
- ・地図のはなし
- ・がんと生きる
- ・室内遊戯
- ・日々のつれづれ
- ・エラリー・クイーン
- ・新訳で読む
- ・ロシア文学
- ・片岡義男エッセイ
- ・動物との日々

### (窓側)

- ・新耳袋
- ・先駆者
- ・逆説の日本史
- ・ダイアナ
- ・法律の抜け穴
- ・世を騒がせたあの事件
- ・科学の「なぜ?」
- ・鉱物
- ・食の栄養
- ・坂口安吾
- ・プロジェクトX
- ・ウィリアム・フォークナー
- ・高田崇史
- ・戸梶圭太
- ・原田宗典

## 図書館日誌 12月20日~1月19日

- 12/20(日) 絵便り教室(17)
- 22(火) 中世文書を読む会
- 25(金) 西日本読書感想画コンクール作品展~1/31
- 26(土) 続・横光利一を読む会
- 1/ 9(土) おはなし会
- 13(水) 近世文書を読む会
- 16(土) 駅館川総合開発史展~3/7
- 17(木) 古文書に親しむ会

## 図書館ボランティアの活動

- 12/23(水) 「たまたまぼこ」おはなし会
- 1/ 7(木) 整理ボランティア(14)
- 14(木) 「むくむく」おはなし会

2010  
国民読書年

# 2月の宇佐市民図書館 本館

1	月	休館日
2	火	ほんの森号 ①西馬城小 ②高家小 ③貴船団地
3	水	ほんの森号 ①横山小 ②八幡小
4	木	ほんの森号 ①封戸小 ②和間小 ③長洲公民館
5	金	ほんの森号 ①糸口小 ②豊川小 ③四日市コミュニティ
6	土	アニメ「きかんしゃトーマス」14:00~14:40
7	日	映画「2010年」(アメリカ) 14:00~15:53
8	月	休館日
9	火	古文書を読む会 近世文書 14:00~15:30 (研修室) ほんの夢号 ①佐田小 ②津房小
10	水	ほんの森号 ①南院内小・月俣公 ②院内中部小 県立図書館
11	木	
12	金	ほんの夢号 ①安心院小 ②院内北部小
13	土	おはなし会「図書館職員」11:00~11:30 アニメ「小さなパイキングビッケ」6 14:00~15:40
14	日	映画「動乱」(日本) 14:00~16:30
15	月	休館日
16	火	ほんの夢号 ①福貴野分校 ②深見小
17	水	ほんの森号 ①天津小 ②長峰小 ③小峰団地
18	木	おはなし会「おはなしあのね」11:00~11:30 ほんの森号 ①北馬城小 ②宇佐小 ③渚団地
19	金	ほんの森号 ①西馬城小 ②高家小 ③貴船団地 県立図書館
20	土	アニメ「シドニー行き714便」14:00~14:43
21	日	講談社おはなし隊 キャラバンカー見学 10:30~11:00 おはなし会 11:05~11:35 映画「聖山」(ドイツ) 14:00~15:30
22	月	休館日
23	火	古文書を読む会 中世文書 14:00~15:30 (研修室) ほんの森号 ①横山小 ②八幡小
24	水	おはなし会「たまたまぼこ」11:00~11:30 ほんの森号 ①封戸小 ②和間小 ③長洲公民館
25	木	休館日(月末図書整理日・毎月最終木曜日)
26	金	ほんの森号 ①糸口小 ②豊川小 ③四日市コミュニティ
27	土	アニメ「おじゃる丸」13 14:00~15:00 県立図書館 続・横光利一を読む会 14:00~16:00 (研修室)
28	日	映画「四十七人の刺客」(日本) 14:00~16:09

ほんの森号の時間帯

①10:20~11:00 ②13:00~13:40 ③15:20~16:00

ほんの夢号の時間帯

①10:20~10:50 11:10~11:40(月俣公民館) ②13:00~13:40

## おはなし会

2月13日(土) 図書館職員  
2月18日(木) 図書館ボランティア「おはなしあのね」  
2月21日(日) 講談社おはなし隊  
2月24日(水) 図書館ボランティア「たまたまぼこ」  
いずれも 11:00~11:30 おはなしのへや

## 渡網記念ギャラリー

「駅館川総合開発史」展  
～農業を変えた昭和の大事業～  
開催中 ～3月7日(日)

## 講座案内

(参加は自由です。無料。2階・研修室)

## 古文書を読む会

★近世文書「榊田屋 城家文書」  
2月9日(火)

★中世文書「永弘文書」  
2月23日(火)

\*いずれも14:00~15:30

続・横光利一を読む会

## 「旅愁」を読む124

2月27日(土) 14:00~16:00

## 上映会

上映は14:00からです。

1階・視聴覚ホールでビデオやDVDなどを  
使って上映しています(無料)

- ◆子ども向け(アニメ)
- 2/6(土)「きかんしゃトーマス」40分  
パーシーにげ出す 全8話
- 2/13(土)「小さなパイキングビッケ」6  
100分
- 2/20(土)「シドニー行き714便」43分
- 2/27(土)「おじゃる丸」13 60分

### ◆一般向け(映画)

- 2/7(日)「2010年」(アメリカ) 113分 1984年  
監督:ピーター・ハイアムズ  
出演:ロイ・シャイター、ジョン・リスコー
- 2/14(日)「動乱」(日本) 150分 1993年  
監督:森谷司郎  
出演:高倉 健、吉永小百合
- 2/21(日)「聖山」(ドイツ) 90分 1926年  
監督:アーノルド・ファンク  
出演:レニ・リーフェンシュタール、ルイス・トロンカー
- 2/28(日)「四十七人の刺客」(日本)  
129分 1994年  
監督:市川 崑  
出演:高倉 健、中井貴一

2月27日(土)は、市役所の点検による停電にともない、館内のインターネット閲覧用パソコン(本館2台・安心院分館1台)は使用できません。あらかじめご了承ください。